



あらかわらばん

2018.11
(Vol.17)



まち協HP <http://www.love-arakawa.bz-service.net/> Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

荒川中学校×あらかわ地区まちづくり協議会

この取り組みは、荒川中学校の総合的な学習の一環で、SDGs:Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)を意識した取り組みとして企画されています。

お菓子作りを通して

地産地消について楽しく学ぼう!

in つどい場

School Cafe あらほっ

つどい場「あら、ほっ」で荒川中学校3年生がスクールカフェを期間限定で開きます。小さなお子様からお年寄りの方までお楽しみいただけますので、ぜひ、お越しください。

日時 平成30年11月25日(日)10時～14時

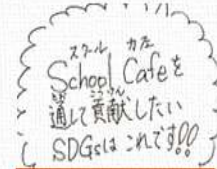
会場 つどい場「あら、ほっ」

内容 荒川中学校の生徒と一緒に地産地消のカップケーキを作ります!

持ち物 エプロン、三角巾、マスク

参加費 200円(材料費)

注意 材料にアレルギー品目を使用します。(卵、小麦、牛乳、かぼちゃ)



12 つくる責任
つかう責任

1 貧困をなくそう

13 気候変動に具体的な対策を

11 住み続けられるまちづくりを

16 平和と公正をすべての人に

【編集注記】

SDGsアイコンの取り扱い規定が面倒なのとスペースの都合、本紙ではSDGsアイコンに依拠したダミーを用いております。開発目標の文言は全くそのままです。(よこやま)

あらかわスイーツも限定販売

今年のあらかわスイーツコンテストで人気だったスイーツも限定販売します。お気軽にお立ち寄りください。

【問合せ】あらかわ地区まちづくり協議会 ☎0254-62-3102 Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp 荒川中学校 ☎0254-62-3251

みんなで歌って健康に♪

うたごえ広場

旧議場で大きな声で歌いませんか?

11月は24日開催です!

毎月第4土曜
午後1時半～開催中♪



Merry Christmas

まちきょうがくだん

♪街響楽団♪

スペシャルライブ

12.15(土) 19:00-

(開場 18:00)

荒川支所3階 旧議場 入場無料

冬(12月～2月)は、つどい場「あら、ほっ」の日曜・祝日開放をお休みします。

平日午後の開放は引き続き実施します。

土曜・日曜・祝日に利用希望の方は、ご予約の上、鍵を借りて利用ください。予約していれば、貸し切り利用になりますので、気兼ねなく楽しめます。

スポーツ少年団や子ども会、お友達グループなどでお気軽にご利用ください。利用条件等はHPにも掲載しています

【ご予約・お問い合わせ】

つどい場「あら、ほっ」 ☎ 0254-62-7144

荒川支所自治振興室 ☎ 0254-62-3102

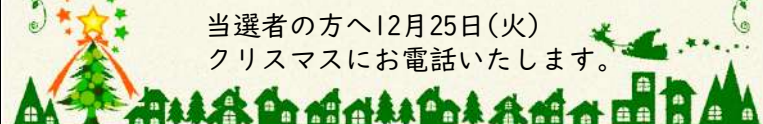
つどい場「あら、ほっ」に遊びに行っ、クリスマスプレゼントをGETしよう!

抽選で1名様にダイソンの掃除機をプレゼントいたします。応募用紙と応募箱を用意しますので、つどい場「あら、ほっ」に遊びがてらご参加ください。応募は1人1回までです(複数投票した場合は無効)。

応募締め切り 12月19日(水)午後5時まで

当選者の方へ12月25日(火)

クリスマスにお電話いたします。



特集 荒川中学校×あらかわまち協 地域と学校のつながりある取組



荒川中学校とあらかわ地区まちづくり協議会は、これまで各種連携事業を実施してきました。今年はさらに一歩進んだ取組みにしようということで、荒川中学校3年生の総合学習の時間を活用して、中学生自身が地域の一員として「これからも持続可能な荒川地域のために自分たちができること」を考えて、実行しています。今回は、特集記事としてこの取組みを地域の皆さんにお知らせします。

まずは、総合学習の最初に担当の増田先生から「SDGs(エスディーゼイズ)」について学びました。SDGsとは「持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals」のことで、2015年9月の国連サミットで採択された“2030年までに達成すべき17の目標”を指します。現在、世界では地球規模での環境問題、人口増加による食糧問題、貧困、紛争など数多くの問題を抱えています。一方、日本では少子高齢化による人口減少社会が深刻化し、新潟県を含む多くの地域で、地域社会を維持していくことに課題を抱えています。

9月18日には、村上市や荒川地区の現状と課題や、それを踏まえたあらかわ地区まちづくり協議会の取組を、酒井幸子さん(まちづくり協議会事業部会副部長・荒川中学校地域連携コーディネーター)から説明しました。

具体的には、「現在の荒川地区では、買い物や医療など生活に必要な施設は比較的整っている。乗り合いタクシーなども利用され、地域の中で不便を感じている人は、現段階ではそれほど多くない。ただ、高齢化がさらに進むと、この先は不便を感じる人も増えてくる。」また、地域の方と話をする、「荒川には誇れるものが無い」という声をよく聞く。



そこで、まちづくり協議会では「地域で誇れるものを作りたい」「地域の文化や伝統を情報発信して、子どもたちにも誇りを持てる地域にしたい」という思いで、様々な取組をしていることが紹介されました。

次に、グループに分かれて「SDGsを意識して自分たちができること」を考えました。

話し合いでは
「ラベンダーに関する取組をもっと宣伝するにはどうしたらよいか」
「地域のマップとスイーツ店巡りのスタンプラリーを一緒に作れないか」
「ゆるキャラを作って活動のPRをしてはどうか」
「地産地消に取り組む活動のPRをしたい」など様々な意見がでました。

そして、限られた授業の時間で作業を進め、いよいよ企画を実行に移します。。

まず手始めに、地域の皆さんにこの取組みを知ってもらおうと、商工産業祭など地域行事でのPR活動を実践しました。

10月27日には、荒川中学校「青雲祭」において「地域貢献バザー」を催し、まちづくり協議会と連携し「ラベンダー関連グッズ」や「地産地消を意識したあらかわスイーツ」などを販売しました。



今後の展開としては、11月25日(日)に「スクールカフェ」と題して、つどい場「あら、ほっ」を会場に“これまで学んだことの成果を地域の皆さんに知ってもらう事業”も実施予定です。申し込み不要ですので、お気軽にお越しください。

荒川地区は、村上市の中でも人口減少が緩やかな地域です。暮らしやすい生活環境(買い物、医療、子育て)を行政や民間企業が連携して守り、市民協働のまちづくりでは「幸せに暮らせる地域づくり」を目指して、活動する人が楽しさややりがいを持てる取組を実行していきます。今回の取組をとおして、中学生もこれまで以上に「荒川が好き」と思ってくれたようです。地域を支える未来の担い手として、これからも活躍してくれることでしょう。

活動報告あれこれ



■ おとな時間を楽しむ会を開催しました

あらかわ地区まちづくり協議会事業部会では、10月13日(土)に初めての「おとな時間を楽しむ会」を実施しました。つどい場「あら、ほっ」を気軽に使いながら、地域の皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせるイベントとして、3人の発起人の方が企画・運営しました。

「おとな時間を楽しむ」ことをコンセプトの一つ目は、「ワインを楽しむ」と題して、村上地区の加藤八十助酒店の加藤盛さんからワインの解説をしてもらいながら、4種類の美味しいワインをいただきました。また、ワインに合わせる料理は、参加者が手作りした創意工夫を凝らしたもので、こちらも美味しく堪能しました。二つ目は、「音楽を楽しむ」と題して、ソプラノ歌手の加藤利恵子さん、ピアノ演奏に姫路真理子さんの二人が奏でる生の音楽を楽しみました。

「おとな時間を楽しむ会」は、「こんなことやってみよう」という方をいつでも受け入れています。一緒に活動してみませんか？お待ちしております。



■ 育成部会視察研修

育成部会では、10月18日(木)に新潟市の街歩き視察研修を実施しました。この視察研修の講師は、まち歩きのテレビ番組「ブラタモリ」で新潟を紹介した野内隆裕さん。今では、新潟市のまち歩きの有名な案内人で、全国各地から野内さんの道案内目当てにお客さんがやってきているそうです。

しかし、現在があるのは、身近な事から少しずつ、自らが何年もかけ「まちづくり」を地道に行ってきた、同じ意思を持つ仲間や協力者との活動が、行政の目にとまったことを説明してくれました。

場所は違えど、同じ「まちづくり」を進める同志に大きな刺激と自信をもらった視察研修となりました。



■ ハーブメイツ染物プロジェクト研修

「風かおる丘ハーブメイツあらかわ」では、メンバーの有志が染物プロジェクトを進めています。これまで、ラベンダー、黒豆、玉ねぎ、桜など身近にある様々な材料で実験してきました。10月19日(金)には、これまでの疑問点を整理すること、ラベンダー染めの方向性を考えることなどを目的に「植物染め 浜五」の星名康弘先生を訪問し、体験実習という形で様々な条件でラベンダー染めをしました。



媒染を銅にすると濃い目の色が出ることや、ラベンダーの茎だけでも色が出るのが実習をとおして学ぶことができました。

また、実習後には、星名先生のお店も見学し、作品を見ながら染物の奥深さを知ることができました。

これからも何度か試験的に染物をし、ある程度教えられるようになったら、染物教室なども実施したいと思います。染物に興味のある方は、あらかわ地区まちづくり協議会(TEL0254-62-3102)へお問合せください。



■ あらかわご馳走まつり開催しました

10月20日(土)に、つどい場「あら、ほっ」にて、あらかわご馳走まつりを開催しました。荒川地区食生活改善推進員とのコラボ事業で、定員20名の事前申し込みは、30分も経たないうちに満員御礼となりました。

食材は、荒川地区のわらびや、たけのこ、蕎麦、村上牛、鮭などをふんだんに使用しました。参加してくれた皆さんからは「おいしかった」と好評をいただきました。参加いただいた皆さんはもちろん、食材を提供してくれた皆さん、そして何より、春先から準備をいただいた荒川地区食生活改善推進員の皆様には厚く御礼申し上げます。



- ・お菓子屋さんnico (62-7300)
- ・HAPPY SUGAR (62-1234)
- ・パティスリーマルヤ (62-2117)
- ・御菓子の小島屋 (62-2152)
- ・松月堂 (62-2025)

Q 過去の「あらかわスイーツ」が食べたいんだけど、復活したりしないの？

A 前もってご注文頂ければ作ります（詳細は各店へ）あらかわ限定なので、お土産で喜ばれていますよ！

なんと、過去作品も頼めば作ってもらえることが判明!! 限定だと思っていただけにビックリ!!
せっかくなので店舗のうち、今回は松月堂の「生笹団子」を耳本れた!!



一度きりではなく、お土産として使ってもらえる題材を商品化したかった
地元の素材を使うことで、あらかわの新しい魅力をアピールできるのではと考えた。
私は新潟県の荒川出身ですよ、という名刺代わりのお土産として使って頂きたい。
荒川地区の名前が広まり、訪れる人が増えてくれればうれしい。

……ということで、遅い時間にも関わらず、耳本を引き受けてくださった
店主さん、ありがとうございました!!

あらかわスイーツの復活をリサーチしていたら、あらかわへの熱い想いが飛び出してきたぞ。

調査結果

生笹団子にはあんこと生クリームだけでなく、
あらかわのまちに対する誇りと想いが詰まっていた!

俺の逸品 【第1皿】
たらこパスタの巻



材料

- | | |
|-------------------|----------------|
| パスタ 100g | オリーブオイル 適量 |
| たらこ 1/2腹 (50~60g) | オクラ 2本 |
| にんにく 半かけ | 魚介顆粒だし 小さじ1/2杯 |
| 大葉 3枚 | パルメザンチーズ 適量 |

作り方

- ① たらこの薄皮に切り目を入れ、身を取り出してくたへえ〜
おと自分の手を切っちゃダメだぞ。
大葉は千切り、オクラは半分に切って素焼きすらんさあ〜。
- ② オリーブオイルを適量入れ、にんにくを炒めるんだ!
お〜!! いい香りだ!! 絶対に焦げないように注意するんだぞ。
- ③ パスタが茹で上がる1分前くらいに茹で汁を入れ、
たらこを入れてダメにならないようにほぐす。そだ! ほぐすんだ!!
そして魚介の顆粒だしを入れたら、ソースの完成だ。
- ④ 茹で上がったパスタを入れてソースに絡めながら
パルメザンチーズを適量入れて……なにー!!! ほぼ出来てるじゃねーか。
- ⑤ 大葉と素焼きしたオクラを添えて、はい、一丁できあがり〜。

皆さん機会があれば、ぜひ作ってね!
美味しかったらSNSに投稿せばいいんでにゃん!!
#あらかわレシピ